



2021年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2020年8月3日

上場取引所 東 名

上場会社名 株式会社ユー・エス・エス

コード番号 4732 URL https://www.ussnet.co.jp

代表者 (役職名) 代表取締役会長 (氏名) 安藤 之弘

問合せ先責任者 (役職名) 取締役副社長統括本部長 (氏名) 山中 雅文 TEL 052-689-1129

四半期報告書提出予定日 2020年8月6日 配当支払開始予定日 ー

四半期決算補足説明資料作成の有無： 有

四半期決算説明会開催の有無： 無

(百万円未満切捨て)

1. 2021年3月期第1四半期の連結業績（2020年4月1日～2020年6月30日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第1四半期	16,056	△19.2	6,734	△26.7	6,895	△26.1	4,618	△26.2
2020年3月期第1四半期	19,861	△0.6	9,184	△4.1	9,331	△4.0	6,258	△2.8

(注) 包括利益 2021年3月期第1四半期 4,662百万円 (△26.1%) 2020年3月期第1四半期 6,307百万円 (△2.3%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期第1四半期	18.51	18.47
2020年3月期第1四半期	24.84	24.79

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年3月期第1四半期	214,311	180,222	83.2
2020年3月期	219,133	183,980	83.0

(参考) 自己資本 2021年3月期第1四半期 178,340百万円 2020年3月期 181,939百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年3月期	ー	25.60	ー	29.80	55.40
2021年3月期	ー	ー	ー	ー	ー
2021年3月期(予想)	ー	27.75	ー	27.75	55.50

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無： 有

3. 2021年3月期の連結業績予想（2020年4月1日～2021年3月31日）

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	32,450	△16.4	13,300	△25.7	13,600	△25.3	9,100	△25.6	36.49
通期	67,300	△13.9	27,200	△24.5	27,800	△24.3	18,400	△10.8	73.81

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無： 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 有

(注) 詳細は、添付資料P. 9「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

- ① 期末発行済株式数（自己株式を含む）
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数（四半期累計）

2021年3月期1Q	313,250,000株	2020年3月期	313,250,000株
2021年3月期1Q	64,072,959株	2020年3月期	63,717,259株
2021年3月期1Q	249,443,816株	2020年3月期1Q	251,889,041株

(注) 2021年3月期1Qの期末自己株式数には482,400株、US S従業員持株会専用信託が所有する株式を含めております。

※ 四半期決算短信は公認会計士または監査法人の四半期レビューの対象外です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

(決算補足説明資料の入手方法について)

決算補足説明資料は2020年8月3日(月)に当社ウェブサイトに掲載いたします。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	9
(追加情報)	9
(セグメント情報等)	10
3. 補足情報	11

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間における国内自動車流通市場は、新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、新車登録台数(軽自動車含む)は836千台(前年同期比31.8%減)、中古車登録台数(軽自動車含む)は1,557千台(前年同期比6.9%減)となりました。(一社)日本自動車販売協会連合会、(一社)全国軽自動車協会連合会調べ)

また、中古車需要に大きく影響を及ぼす中古車輸出市場は、新型コロナウイルス感染症拡大の影響により大きく減少し、輸出台数は186千台(前年同期比44.3%減)となりました。(財務省貿易統計調べ)

しかしながら、6月単月の中古車登録台数(軽自動車含む)は、緊急事態宣言解除後から各種政策の効果もあり、前年同月比4.8%増となったことから、中古車の国内需要は回復基調にあると思われます。

オートオークション市場における出品台数は1,758千台(前年同期比11.3%減)、成約台数は982千台(前年同期比20.7%減)、成約率は55.9%(前年同期実績62.5%)となりました。(株)ユーストカー調べ)

このような経営環境の中、USSグループの当第1四半期連結累計期間における経営成績は、売上高16,056百万円(前年同期比19.2%減)、営業利益6,734百万円(前年同期比26.7%減)、経常利益6,895百万円(前年同期比26.1%減)、親会社株主に帰属する四半期純利益4,618百万円(前年同期比26.2%減)となりました。

オートオークション

オートオークションの出品台数は631千台(前年同期比18.1%減)、成約台数は342千台(前年同期比25.7%減)、成約率は54.2%(前年同期実績59.7%)となりました。

オートオークションにおける売上高は、取扱台数が減少したことに加え、成約率の低下などにより減少しました。

営業費用については、R-名古屋会場の立体駐車場建設により租税公課や減価償却費が増加したものの、販売促進費や人件費を削減したことなどにより減少しました。

この結果、オートオークションのセグメントは、外部顧客に対する売上高13,302百万円(前年同期比18.7%減)、営業利益6,835百万円(前年同期比23.9%減)となりました。

中古自動車等買取販売

中古自動車買取専門店「ラビット」は、緊急事態宣言の影響などにより来店者数が減少し、販売台数が減少したことから営業損失となりました。

事故現状車買取販売事業は、中古車輸出市場の停滞による一時的な需要の減退により、4月、5月のオークション相場が大幅に下落したことから、台当たり粗利益が減少し営業損失となりました。

この結果、中古自動車等買取販売のセグメントは、外部顧客に対する売上高1,486百万円(前年同期比28.1%減)、営業損失83百万円(前年同期実績 営業利益18百万円)となりました。

その他

リサイクル事業は、4月以降の鉄スクラップ相場は緩やかな回復基調にあるものの、依然として低水準であることから営業損失となりました。

中古自動車の輸出手続代行サービス事業は、中古車輸出台数が大幅に減少したため、受注台数が減少したことから営業損失となりました。

この結果、その他のセグメントは、外部顧客に対する売上高1,267百万円(前年同期比11.7%減)、営業損失43百万円(前年同期実績 営業利益154百万円)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末の資産合計は214,311百万円となり、前連結会計年度末と比較して4,822百万円減少しました。これは主に、借地権など無形固定資産のその他が2,587百万円増加した一方、現金及び預金が5,357百万円、有価証券が2,000百万円減少したことによるものです。

負債合計は34,089百万円となり、前連結会計年度末と比較して1,064百万円減少しました。これは主に、長期借入金が925百万円、オークション借勘定が560百万円増加した一方、未払法人税等が3,198百万円減少したことによるものです。

純資産合計は180,222百万円となり、前連結会計年度末と比較して3,757百万円減少しました。これは主に、親会社株主に帰属する四半期純利益4,618百万円に対し、配当金を7,436百万円支払ったことにより利益剰余金が2,817百万円減少したことや、自己株式の取得により819百万円減少したことによるものです。

<キャッシュ・フローの状況>

当第1四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、前連結会計年度末と比較して7,357百万円減少し、43,471百万円となりました。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果得られた資金は4,063百万円となりました。これは主に、税金等調整前四半期純利益6,872百万円（前年同期比26.3%減）、法人税等の支払額5,339百万円（前年同期比31.3%減）、減価償却費及びその他の償却費1,282百万円（前年同期比4.7%増）、オークション勘定の増減額1,076百万円（前年同期比425.7%増）によるものです。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果支出した資金は4,001百万円となりました。これは主に、有形固定資産の取得による支出3,753百万円（前年同期比148.3%増）、無形固定資産の取得による支出200百万円（前年同期比81.1%増）によるものです。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果支出した資金は7,420百万円となりました。これは主に、配当金の支払額7,436百万円（前年同期比13.8%増）、自己株式の取得による支出978百万円（前年同期比80.5%減）、長期借入れによる収入980百万円（前年同期実績－百万円）によるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2021年3月期の業績予想については、2020年8月3日に公表しました「業績予想および配当予想に関するお知らせ」をご覧ください。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2020年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	50,729	45,371
オークション貸勘定	5,603	5,087
受取手形及び売掛金	2,894	2,364
有価証券	6,000	4,000
たな卸資産	1,052	646
その他	1,855	2,636
貸倒引当金	△38	△32
流動資産合計	68,096	60,074
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	36,573	37,305
土地	65,031	65,031
建設仮勘定	1,673	1,805
その他（純額）	3,469	3,601
有形固定資産合計	106,747	107,742
無形固定資産		
のれん	29,449	29,009
その他	6,671	9,258
無形固定資産合計	36,120	38,267
投資その他の資産		
投資その他の資産	8,325	8,379
貸倒引当金	△157	△152
投資その他の資産合計	8,168	8,226
固定資産合計	151,037	154,236
資産合計	219,133	214,311

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2020年6月30日)
負債の部		
流動負債		
オークション借勘定	8,721	9,281
支払手形及び買掛金	376	287
短期借入金	300	468
1年内返済予定の長期借入金	220	220
未払法人税等	5,623	2,424
引当金	713	1,064
その他	8,542	8,819
流動負債合計	24,497	22,565
固定負債		
長期借入金	2,420	3,345
退職給付に係る負債	834	855
資産除去債務	609	611
その他	6,792	6,711
固定負債合計	10,656	11,523
負債合計	35,153	34,089
純資産の部		
株主資本		
資本金	18,881	18,881
資本剰余金	18,911	18,909
利益剰余金	206,654	203,836
自己株式	△56,861	△57,681
株主資本合計	187,585	183,945
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	2	42
土地再評価差額金	△5,633	△5,633
退職給付に係る調整累計額	△15	△14
その他の包括利益累計額合計	△5,646	△5,605
新株予約権	494	383
非支配株主持分	1,546	1,498
純資産合計	183,980	180,222
負債純資産合計	219,133	214,311

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年6月30日)
売上高	19,861	16,056
売上原価	7,929	6,808
売上総利益	11,931	9,247
販売費及び一般管理費	2,747	2,513
営業利益	9,184	6,734
営業外収益		
受取利息	1	1
不動産賃貸料	141	156
雑収入	40	51
営業外収益合計	183	209
営業外費用		
支払利息	3	3
不動産賃貸原価	26	38
雑損失	6	5
営業外費用合計	36	47
経常利益	9,331	6,895
特別利益		
固定資産売却益	1	1
関係会社株式売却益	—	0
特別利益合計	1	2
特別損失		
固定資産売却損	0	—
固定資産除却損	7	26
特別損失合計	7	26
税金等調整前四半期純利益	9,325	6,872
法人税等	3,003	2,251
四半期純利益	6,322	4,621
非支配株主に帰属する四半期純利益	63	3
親会社株主に帰属する四半期純利益	6,258	4,618

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年6月30日)
四半期純利益	6,322	4,621
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△15	40
退職給付に係る調整額	0	0
その他の包括利益合計	△14	41
四半期包括利益	6,307	4,662
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	6,243	4,659
非支配株主に係る四半期包括利益	63	3

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	9,325	6,872
減価償却費及びその他の償却費 のれん償却額	1,225	1,282
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	495	440
賞与引当金の増減額 (△は減少)	1	△10
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	346	350
受取利息及び受取配当金	37	21
支払利息	△3	△1
有形固定資産除売却損益 (△は益)	3	3
オークション勘定の増減額	5	19
売上債権の増減額 (△は増加)	204	1,076
仕入債務の増減額 (△は減少)	201	530
未払金の増減額 (△は減少)	△142	△89
預り金の増減額 (△は減少)	△363	△236
預り金の増減額 (△は減少)	757	△452
その他	△375	△400
小計	11,719	9,406
利息及び配当金の受取額	6	0
利息の支払額	△3	△3
法人税等の支払額	△7,770	△5,339
営業活動によるキャッシュ・フロー	3,952	4,063
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△1,511	△3,753
有形固定資産の売却による収入	3	6
無形固定資産の取得による支出	△111	△200
関係会社株式の取得による支出	△272	—
その他	△7	△52
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,899	△4,001
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	300	168
長期借入れによる収入	—	980
長期借入金の返済による支出	△55	△55
預り保証金の預りによる収入	43	27
預り保証金の返還による支出	△73	△47
自己株式の取得による支出	△5,024	△978
自己株式の売却による収入	47	—
自己株式取得のための金銭の信託の増減額 (△は増加)	1,023	—
配当金の支払額	△6,532	△7,436
非支配株主への配当金の支払額	△68	△51
ファイナンス・リース債務の返済による支出	△15	△28
その他	—	0
財務活動によるキャッシュ・フロー	△10,353	△7,420
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△8,300	△7,357
現金及び現金同等物の期首残高	45,452	50,829
現金及び現金同等物の四半期末残高	37,151	43,471

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

税金費用については、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(追加情報)

(新型コロナウイルス感染症拡大の影響)

新型コロナウイルス感染症拡大が、各セグメントにおいて取扱台数、販売数量の減少等に影響を与えております。オートオークション市場においては、サプライチェーンの寸断による生産停滞や緊急事態宣言にともなう外出自粛により新車販売台数が減少したことで、オークション出品台数が減少しております。また、景気の急減速による経済活動の悪化や中古車輸出台数の減少による成約台数の減少も発生しております。一方、不特定多数の人と接触する公共交通機関からマイカーにシフトする動きもあり、中古車需要は徐々に回復していくものと見込まれます。

USSグループは新型コロナウイルス感染症拡大の影響が一定期間続くものとして、会計上の見積りおよび仮定の設定を検討しておりますが、現時点において重要な影響を与えるものではないと判断しております。しかしながら、新型コロナウイルス感染症拡大による影響は不確定要素が多く、今後の状況の変化によっては、将来における連結財務諸表において重要な影響を及ぼす可能性があります。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高および利益または損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	オートオー クシヨ	中古自動 車等買取 販売	計				
売上高							
外部顧客への売上高	16,358	2,067	18,426	1,434	19,861	—	19,861
セグメント間の内部売上高または振替高	113	0	113	11	124	△124	—
計	16,472	2,067	18,539	1,445	19,985	△124	19,861
セグメント利益	8,986	18	9,004	154	9,158	25	9,184

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、株式会社アビズの廃自動車等のリサイクル事業および株式会社USSロジスティクス・インターナショナル・サービスの中古自動車の輸出手続代行サービス事業等であります。

2. セグメント利益の調整額25百万円は、セグメント間取引消去によるものであります。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第1四半期連結累計期間(自 2020年4月1日 至 2020年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高および利益または損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	オートオー クシヨ	中古自動 車等買取 販売	計				
売上高							
外部顧客への売上高	13,302	1,486	14,788	1,267	16,056	—	16,056
セグメント間の内部売上高または振替高	102	0	102	13	116	△116	—
計	13,405	1,486	14,891	1,280	16,172	△116	16,056
セグメント利益または損失(△)	6,835	△83	6,752	△43	6,709	24	6,734

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、リサイクル事業および中古自動車の輸出手続代行サービス事業等であります。

2. セグメント利益または損失の調整額24百万円は、セグメント間取引消去によるものであります。

3. セグメント利益または損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

3. 補足情報

(1) 業績

(連結業績)

(単位：億円)

	2020年3月期	2021年3月期		
	第1四半期	第1四半期	増減率(%)	通期予想
売上高	198	160	△19.2	673
営業利益	91	67	△26.7	272
経常利益	93	68	△26.1	278
親会社株主に帰属する四半期(当期) 純利益	62	46	△26.2	184

(2) セグメント別営業収益

(連結業績)

(単位：億円)

	2020年3月期	2021年3月期		
	第1四半期	第1四半期	増減率(%)	通期予想
《オートオークション》				
出品手数料	38	31	△17.5	121
成約手数料	36	27	△24.3	117
落札手数料	55	44	△20.5	182
バイクオークション手数料	2	2	2.2	7
商品売上高	8	5	△35.6	20
その他の営業収入	22	21	△2.7	91
オートオークション計	163	133	△18.7	540
《中古自動車等買取販売》				
中古自動車買取販売	12	7	△39.9	46
事故現状車買取販売	7	7	△8.9	31
中古自動車等買取販売計	20	14	△28.1	78
《その他》				
リサイクル事業	12	11	△8.7	50
中古自動車の輸出手続	1	0	△44.6	3
代行サービス	0	0	△8.1	0
その他	0	0	△8.1	0
その他計	14	12	△11.7	54
合計	198	160	△19.2	673

(注) バイクオークション手数料は、株式会社ジャパンバイクオークションが運営するバイクオークションの手数料であります。

(3) 設備投資額、減価償却費

(連結業績)

(単位：億円)

	2020年3月期	2021年3月期		
	第1四半期	第1四半期	増減率(%)	通期予想
設備投資額				
支出ベース	16	39	143.7	105
完工ベース	24	47	96.4	95
減価償却費	12	12	5.4	55